

# 校内研修活性化 事例紹介

－ICTを活用して効率的・効果的に－

真庭市立 八束小学校

効率的・効果的に授業を観合い語り合う風土の醸成が進む取組を取材しました

参観授業ではタブレット端末を毎回持参  
→グループごとの学習の様子を撮影



## 八束小「谷口教諭」へインタビュー

「授業参観の際には、先生方が1人1台端末を持参し、写真や動画で記録をしています。研究協議では動画も使って協議を進めていますが、さらに効果的な動画の活用方法を模索中です。また、協議に授業でも活用している協働学習支援ツール（コラボノート※）を使うことで、先生方の意見交流をスムーズに行うことができるようになりました。入力内容はデータで記録に残せるので、研修の反省や振り返りを行う場面でも有効活用しています。データは、研修のまとめ作成にも生かしています。」



※「コラボノート」株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェア  
<https://www.collabonote.com/> (参照2023-11)

### 活性化ポイント①

#### 「個々の撮影動画の有効活用」



#### 【グループで視聴】

協議では、**参観者各々が撮影した動画を視聴し合う**ことで、子どもたちの変容や課題などについて、より具体的に確認することができます。端末活用により、**その場で授業場面を繰り返し視聴**することができます。



#### 【いつでも視聴可】

後日、研究協議を行う場合も、**動画視聴により、当日の授業を細かく確認しながら語り合う**ことができます。また、各自の端末からクラウドを活用し、スクリーンに大きく映し出すことで、**効率的・効果的な共有**ができます。

### 活性化ポイント②

#### 「協議内容をデータで残す」



#### 【端末で振り返り】

協議や振り返りの際、**クラウドを活用することで、意見の共有や記録を効率的に行う**ことができます。これらは、自分自身の考えや振り返りが蓄積できることに加え、**様々な先生の視点を知る上でも効果的**です。



#### 【研究発表会も同様】

校内研修だけではなく、外部の先生方が参加する**研究発表会でも同じようにクラウドを活用した振り返り**を行っています。後日に行う、校内研修では、参加者が入力した振り返りのデータを分析し、**授業改善**に生かしています。

参観授業では、詳細な打ち合わせがなくても、先生方が主体的にすべての子どもたちの班学習の様子を撮影し、記録していました。授業後、その動画を見ながら和やかに語り合う姿に授業研究の風土が醸成されていると感じました。



リーフレット  
「授業を探究する学校」の  
ダウンロードはこちら

